

Connect with FUJI

静岡県富士市の未来を拓く、
スタートアップ交流会

都内開催！
効率的なビジネス機会の創出
行政との「共創」で、
あなたの技術を実績へ。

2026.

1.28 WED.
14:00 - 16:00
OPEN 13:30

会場 港区立産業振興センター 小ホール
港区芝五丁目 36 番 4 号札の辻スクエア

定員 20名 **参加費** 無料

対象 富士市に関心のあるスタートアップ等

申込 右記QRのフォームから



プログラム

- 14:00 - 開会のご挨拶
- 14:05 - 富士市の紹介「富士市ってどんなところ？」
- 14:15 - 富士市が抱える課題の説明
- 15:05 - スタートアップからの 120 秒ピッチ ※5 社限定
- 15:15 - アドバイザー橋本正洋氏からの講評
(法政大学大学院 政策創造研究科教授、東京科学大学名誉教授)
- 15:25 - 交流会 (軽食 & ドリンクあり)
- 15:55 - 閉会のご挨拶



地域課題解決型ワークショップ

海拔 0m から 富士山へと続く玄関口

富士市は、北には日本一高い富士山、南には日本一深い駿河湾があり、気候は温暖で、豊富な緑と地下水に恵まれています。また、東名高速道路・新東名高速道路 IC や国道 1 号、東海道新幹線（新富士駅）、JR 東海道本線（市内 4 駅）などが通っている公共交通の要衝であり、県内はもちろん、近隣他県へのアクセスも良好です。

富士市 5 課が抱える課題

産業政策課 港湾振興室

田子の浦港における新たな漁業の創出と安定化

課題

主力の田子の浦しらすの漁獲量が不安定・不漁傾向にあり、漁師の収入減や漁業協同組合・漁協食堂の運営に影響が出ています。わかめ養殖は実施中ですが年間を通してできないため、しらす漁と並行できる、または禁漁期間（1/15 ～ 3/20）中にできる、新しい漁業の事業化を推進したいと考えています。

連携したいスタートアップ

養殖系、水産テック、ブルーテック



林政課

獣害対策を強化し、持続可能な森林経営の実現 （伐って、使って、植えて、育てるサイクルの確立）

課題

森林に植えたスギ・ヒノキの苗木が、シカやウサギなどの野生動物によって食べられてしまい、育たなくなっています。現状の侵入防止柵などの対策では、シカが侵入し柵を壊す等、長期的に機能せず、対策の効果が持続しません。その結果、苗木の植え直しや修理に費用がかかり、森林経営に大きな負担となっています。このため、動物による食害を防ぎ、高い耐久性と持続性を持つ新しい獣害対策技術を求めています。

連携したいスタートアップ

獣害対策技術（例えば、動物を遠ざける新しい方法）、ドローンやリモートセンシング技術、新しい素材や建設技術



交流観光課

「富士山夢の大橋」一極集中からの脱却と、 最新技術を活用した市内周遊・インバウンド受入環境の確立

課題

「富士山夢の大橋」周辺を訪れる多くの外国人観光客に、市内の他の観光スポットを紹介し周遊につなげる仕組みをつくることです。交流観光課が運用しているインスタグラムアカウントは認知度が低く、情報を届けたい対象（特に現在来訪が多いタイ・韓国の方など海外の方）に十分届いていません。また来訪者の詳細な属性分析ができていないこと、市内飲食店や観光スポットにおいて多言語対応のノウハウが不足し、インバウンド客の受入体制が整っていないことも大きな課題です。

連携したいスタートアップ

観光 DX・情報発信プラットフォーム系、MaaS / モビリティ系、コンテンツ開発・ブランディング系



環境保全課

成果の「見える化」の欠如と、 具体的環境問題への専門的アプローチ不足

課題

富士山麓の生態系への手入れ不足、浮島ヶ原の生態系機能の減退（ジャンボタニシの増加・クロベンケイガニの増加・希少な植物の減少等）といった問題が把握されながらも対策が追い付いていません。生物多様性を測る数値目標がなく、過去の調査の質も一定でないため、成果を評価・共有できる状態にありません。活動が資金の循環や投資に結びつくようにして、市民や企業による活動量をあげていくためにも、成果を可視化する仕組みの構築が必要です。

連携したいスタートアップ

環境モニタリング・GIS・データ解析系、環境再生・水辺環境テック



シティープロモーション課 移住定住推進室

若年層の流出を食い止め、関係人口から移住・定住へ繋ぐための、 富士市独自の魅力発信とデータに基づいた政策構築

課題

少子高齢化が進み、特に若年層（15 ～ 39 歳）が大学進学等を機に都市部へ流出し、経済活動の低迷や地域イベントの担い手不足が進んでいます。しかし、なぜ出て行ってしまうのかという流出実態の調査・分析ができていません。また、補助金制度が移住へのインセンティブとして十分に機能していないため、データに基づき関係人口から移住へ繋ぐための具体的な仕組みが必要です。

連携したいスタートアップ

関係人口・コミュニティプラットフォーム系、データ分析・マーケティングリサーチ系、プロモーション・魅力発信系



参加する
メリット

- ✓ 担当者に直接会って、120 秒ピッチで自社の PR ができます。
- ✓ 実証実験の実施等について、相談に応じることができます。
- ✓ 参加したスタートアップは、令和 8 年度に予定している 富士市アクセラレーションプログラムについて優先的にご案内します。
- ✓ 富士市地域産業支援センター（Be パレットふじ）での地域事業者とのマッチング、補助金等支援の相談を無料で受けられます。